

令和6年度大分県地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業
体験活動ミーティング「海フェス」 実施報告書

1 事業内容

- (1) 趣 旨 県内の体験活動推進に向けた体制構築のため、青少年教育施設が地域および大学と連携した「海」をテーマにした体験活動啓発イベントを開催し、広く県民に体験活動や海の環境教育の機会を提供し、その魅力を伝えると共に、それを担う人材を育成する。
- (2) 主 催 大分県「体験の風をおこそう」実行委員会（所管：大分県教育委員会）
- (3) 協 力 NBU日本文理大学人間力育成センター
- (4) 期 日 令和6年8月10日（土）10：00～13：30
<スケジュール>
9：30～ 開場 受付開始
10：00～ 活動開始（SUP、バナナボート、水上トランポリン、海水浴）
SDGs 行動（海岸清掃の実施（開催時間中））
12：30 活動終了
13：00 閉場
- (5) 場 所 香々地青少年の家 キャンプ場及び尾崎海岸

2 参加者 72家族246名

3 活動の様子



4 開催状況と課題

(1) 開催状況

- ・天気にも恵まれ、真夏らしい青空のもとで開催することができた。
- ・家族での海水浴では体験することが難しい、SUPや水上トランポリンに人気集中した。
- ・大分市以北の市町からの参加があり、お盆帰省中の県外在住者の参加もあった。

(2) 課題

- ・今回は天気に恵まれたが、野外活動であるため雨天時の代替案も検討しておく必要がある。
- ・準備期間がほぼ無いので、スタッフ及び学生の事前レクが重要となる。